

令和6年度 第3回 浜松市立北浜小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年11月28日（木） 14時30分から16時15分まで
- 2 開催場所 浜松市立北浜小学校 ほっとルーム（会議室）
- 3 出席委員 熊谷 三郎、鈴木 澄子、秋山 順一、齋藤 千朝、鈴木 崇之
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 鈴木 雄介（北浜南部協働センター）
- 6 学 校 伊藤 公美子（校長）、定盛 俊孝（教頭）、常名 剛司（教務主任）
久保田 悠介（学校防災リーダー）、石川 晃（通学班担当）
古橋 佳代（CS ディレクター）
- 7 教育委員会 井島 健蔵（教育総務課）
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 古橋 佳代

10 議長の選出

議長の選出について委員に意見を求めたところ、本日は秋山委員が務める旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- (1) 学校の抱える課題と改善策
旗振りについて
防災訓練について
- (2) 全国学力学習状況調査の報告
- (3) 学校評価アンケートについて

12 会議記録

司会者から、委員総数5人のうち5人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨、また各担当教員は児童の対応が終わり次第、会議に出席するとの報告があった。

(1) 学校の抱える課題と改善策

議長の指示により、PTA会長より来年度保護者が行う朝の旗振りについて説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・朝の旗振りについては、小さいお子さんがいる方や働いている方には負担が大きい。できる限り、お手伝いさせてもらう。また、どの場所で旗振りをして欲しいなどの要望を明確に示した方がよい。

（齋藤委員）

- ・子供たちの安全第一ため、学校応援団と他のボランティアの協力をいただきたい。
(鈴木崇之委員)
- ・いろいろな場所で様々な方の支援を受けているが、学校では把握できていないのが現状であり、確認する必要がある。
(教頭)
- ・それぞれの地域で子供たちの面倒を見ていると思われるが、それと同時に学校でも通学路など地域の安全点検を行うことも大切だ。
(秋山委員)
- ・地域の協力を仰ぎたいのであれば、自治会を通して依頼するのが一つの手である。
(鈴木澄子委員)
- ・朝、子供たちは緊張感をもって登校しているが、下校時は気が緩みがちである。学校側も具体的に「このようなことで子供たちが困るので協力していただきたい」と自治会の会議の場で依頼するのはどうだろうか。
(熊谷委員)
- ・急遽、冠水が起こった際に、PTA・学校応援団が作成した『冠水マップ・交通安全マップ』を活用し、地域の方にも情報提供など協力していただけるシステムができると大変助かる。
(学校防災リーダー)
- ・通学班、旗振り、冠水時の対応など全ての課題について解決する方法は共通している。
(委員一同)

(2) 全力学力学習状況調査の報告

議長の指示により、教務主任より別紙資料に基づき報告があり、委員からは以下の発言があった。

- ・学力調査を通して課題に気付くこともできるが、あくまでもそれぞれの子供たちの良さを育てていくことが大切だと考えている。
(教務主任)
- ・学校だけではなく地域の活動で自分の能力を発揮する子供もいる。社会教育も大切である。
(熊谷委員)

(3) 学校評価アンケートについて

議長の指示により、別紙資料に基づき教務主任、教頭より説明があった。

(4) 2学期の活動報告について

議長の指示により、学校支援CDより別紙資料に基づき報告があり、委員からは以下の発言があった。

- ・次回は新1年生の給食補助について3月中に参加者を募集したい。また、家庭科ミシン補助は、最低8人は必要だと感じた。
(鈴木澄子委員)
- ・全て草を刈ってしまうのではなく、「虫さんの住み家」といった看板などをたてて子供たちの気持ちも考慮し、草を残して置く場所も作ってみてはどうだろうか。
(熊谷委員)

その他報告事項等

司会から、次回会議は令和7年2月12日(水)14時00分から北浜小ほっとルーム(会議室)にて開催する旨の報告があった。